

平成 27 年度 学校経営計画及び学校評価

1 めざす学校像

志高い「追手門教育」の継承

- (1) 魅力ある追手門教育の推進—誰が教えても、何を教えても、ナンバーワン教育の確立—
- (2) 伝統の継承に基づく心情育成への実践推進—追手門を誇りに思う愛校心の涵養—
- (3) 『志の教育』と『心の教育』の実践推進—意欲伸長と内面深化の追求—

2 中期的目標

(1) 魅力的な追手門教育の推進

国語・算数指導力向上3か年計画の2年目としての研修授業体制を確立する。また、教員研修講演会で児童理解と学級経営を学ぶなど、授業力向上への意識の向上が図られた。文化祭舞台発表や弁論大会などを通して表現力の育成を図っている。また、平常時より意見交換活動を取り入れた授業を推進している。児童自身が課題に気づき、自ら考えた方法で調べたり、試したり、まとめたりして課題解決を図るアクティブ・ラーニングの確立を目指している。

(2) 『志の教育』の実践

清掃での縦割り活動や校外班での下校指導を通じたリーダー教育を強化し成果をあげる。また、登下校での安全意識も育成する。児童の親切心やボランティア精神を評価した「善行を讃えて」の表彰者の増加や奉仕活動などへの積極的な参加などはリーダー教育として成果が見られる。また全校朝礼では校長訓話や週番教員の指導の中で、『社会有為の人材』とは何かを児童にわかりやすく指導を繰り返す。最高学年の6年生は自校教育の一環である「志の授業」として創設者高島鞆之助についての歴史や業績、時代背景などを学ばせる。そして修学旅行として鹿児島（創設者生誕地）を訪れ没後百年の記念碑を修学旅行訪問記念として建立する。

(3) 時代に即応した教育の推進

教育工学室 LAN ケーブルの更新に本年度児童用 ipad を導入し、デジタルコンテンツの積極的な活用推進を行う。ICT環境の向上が実現し、場所や教科を問わずあらゆる授業での活用が可能となる。高学年での英語科では到達度別授業を開始した。国際交流ではオーストラリアの姉妹校と締結10周年記念式典を両校で開催する。また、ハワイの親善校の受け入れ、姉妹校教員の受け入れなど本校の国際化は着実に進んでいる。児童会の環境委員会を中心に、省エネとエコを具体的目標として、全校を挙げて取り組む。教室での再生紙の分別収集のほか、職員室に電気使用量や水道使用量のグラフを掲示し可視化することにより、エコの意識化を行う。

(4) 規律正しく安全な学校生活

各学年に於いて、発達段階を踏まえた礼儀正しい登下校や、規律正しく安全な学校生活など日々の指導を行う。朝礼などの場面で生活指導部を中心に、ルールの徹底や心情育成を含めた安全指導、マナー指導を行う。運動場人工芝化により、昨年比で2割近くけがの総数が減ったが、積極的でより運動量の多い活動が見られる。人工芝の相乗効果と考えられる。

(5) 積極的な児童募集

入試説明会や公開授業は前年度を上回る盛況であった。また、今年度は外部幼稚園での講演を倍増させ、大阪市私立幼稚園連合会お母さん講座での講演を実現する。内部幼稚園では、5回の出前授業、年少児と1年のなかよし交流会、希望園児による小学校プールの利用のほか、新たに日曜参観で講演を行った。阪急百貨店前のイメージ広告や新聞広告掲載するなど、積極的広報に加え、地域や特定幼稚園等に重点化した入試広報を行った。

【自己評価アンケートの結果と分析・学校関係者評価委員会からの意見】

自己評価アンケートの結果と分析 [平成27年11月実施分]	学校関係者評価委員会からの意見
<p>○入学を勧める割合では70%近い高い水準が維持できているが、更にポイントが上がるよう教職員で努力を重ねる。</p> <p>○生活指導分野は、本校教育の根幹である礼儀礼節を第一義とし躰教育行っている。アンケートでは昨年よりポイントは上昇したが、引き続き全教職員のさらなる意識向上と指導力向上に取り組むたい。</p> <p>○進学説明会については、昨年度より5年生時に説明会を開催し、本年度の入試結果を公表し、多くの情報提供を行うこととした。また、きめ細かな進学指導に注力し、評価が上昇した。</p> <p>○追手門学院が目指す「6つの教育の柱」～志の教育、心の教育、国際教育、自校教育、キャリア教育、一貫連携教育～における「自校教育」の実を挙げる具体的な教育指針として愛校心を育てる指導を取り入れたことで評価ポイントが大きく上昇した。</p> <p>○保護者アンケートの回収率は99.0%で保護者の協力度や関心度が極めて高いと言える。今後も保護者と教員のアンケート結果の差異を細かく分析し小学校経営に反映させていきたい。</p>	<p>第1回（平成27年5月28日）</p> <p>○中学校の進学実績はアピールできる内容と思う。⇒（今後もよい進学実績が出るよう努力したいと回答）</p> <p>○今後も英語教育に力を注ぎグローバルな人材の育成を願う。⇒（現状の英語の授業数を増やし2020年の文科省の動きよりも早く私学らしい英語教育を進めたいと回答）</p> <p>○今後も児童たちが小さな紳士、淑女として登下校する姿を大いに期待している。⇒（追手門児童としての立ち振る舞いや社会ルールやマナーの指導を今後も継続することを約束）</p> <p>○規律正しさ、礼儀正しさを大切に今後もがんばってもらいたい。⇒（礼儀礼節の指導は本校の第一義であり日々継続指導を行うこと回答）</p> <p>第2回（平成27年11月5日）</p> <p>○ねばり強く基礎基本を繰り返し学習することについて⇒（漢字や計算、音読など基礎基本の学習の反復は学力を伸ばす上でとても大切な方法と考えている。特に低学年では必要な学習であり、今後も大切にしていきたいと回答）</p> <p>○中学受験における学校と塾との関係について学校の考えを知りたい。⇒（塾は学校の学習をきっちり修めた後にあるものと考えている。本校は受験に対応したカリキュラムで学習を進めており、中学入試に対応した問題集も使用している。これ以上の学習が必要であると判断した家庭は塾を選択しているが、学校生活に悪影響が出ないよう指導していると回答）</p> <p>第3回（平成28年2月23日）</p> <p>○5年後の学校や教育の在り方を具体的に示していくと良い。⇒（3年ごとに経営戦略を立てている。示せるものは積極的に示し、学校経営の理解を求めると回答）</p> <p>○学校評価を積極的に開示し、学校の現状を知らせるツールとしてはどうか。⇒（毎年ホームページにあげているが、更新時には積極的に広報することや、ホームページのパナーをわかりやすくするよう工夫したいと回答）</p> <p>○今後も礼儀礼節を大切にしている教育方針を児童、保護者に指導してほしい。⇒（本校が最も大切にしている教育であることを確認し、日々の教育活動や懇談会、学校通信などを通してさらなる徹底をすると回答）</p>

3 本年度の取り組み内容および自己評価

中期的目標	今年度の重点目標	具体的な取組計画・内容	評価指標	自己評価
1 魅力ある追手門教育を支える指導力の強化	<p>ア・意欲的、積極的活動を生かした授業展開の研究</p> <p>イ・コミュニケーション力・表現力の伸長と活用</p> <p>ウ・知識技能の活用推進</p>	<p>ア・「誰が教えても、何を教えてもナンバーワン教育の推進」を目指し、国語の研修授業体制を全校で実施し、教育成果を挙げる。</p> <p>イ・文化祭での舞台発表弁論大会の実施 平常授業での発表活動の推進</p> <p>ウ・研究授業や研修授業実施 授業改善をさらに進め、自ら学ぶ姿勢を持たせる授業の推進が実現する。</p>	<p>ア・国語科の研究授業を年2回実施。</p> <p>・研修授業を増やす。</p> <p>イ・発表力の向上。</p> <p>・発表場面を重視した授業の構築。</p> <p>ウ・指導教員による若年教員の育成と研修授業の実施。</p> <p>・国語、算数の指導体制の整備。</p> <p>・基本事項の定着や明確な課題を設定した場を設定する。</p>	<p>ア・国語科の研究授業を年2回実施。研究、研修授業体制の確立により、授業力向上への意識向上が図られた。</p> <p>・アクティブ・ラーニングの考え方を取り入れた授業の研究が行われた。</p> <p>・次年度は国語科、算数科でアクティブ・ラーニングを取り入れた研究授業を行う予定。</p> <p>イ・文化祭で2, 4, 5年による劇発表、1, 3年による音楽発表を実施。弁論大会の実施。</p> <p>・各教科の教科目標に口頭発表や意見交換活動などの授業を推進した。</p> <p>・行事を通して人前で表現する喜びや工夫を学ばせた。</p> <p>・表現、発表を研究目的にした研修授業などを検討。</p> <p>ウ・指導教員が教科指導や教材解釈を支援し、若年教員の研修授業などに成果が見られた。</p> <p>・計算大会と漢字統一テストを実施し基礎的知識の定着が図られた。</p> <p>・学力テストの結果分析し次年度の指導に役立てた。</p> <p>・授業力を高める研究会が行えた。</p>
2 志の教育の実践	<p>ア・リーダー教育の推進</p> <p>イ・道徳教育の推進</p> <p>ウ・伝統の継承と愛校心の涵養</p>	<p>ア・大阪城活動や清掃での縦割り活動によるリーダー教育の推進。</p> <p>イ・朝礼の充実。</p> <p>・伝統行事の充実。</p> <p>ウ・学年別で「志の授業」を実施。</p>	<p>ア・大阪城活動の実施</p> <p>・なかよし下校の実施。</p> <p>・清掃での縦割り班の編成。</p> <p>イ・教育理念「社会有為、独立自彊」を通して「志の授業」を行う。</p> <p>・学用品供養祭実施。</p> <p>・道徳授業の充実</p> <p>ウ・創設理念を説く。</p> <p>・行事の目的の理解促進。</p> <p>・学校史を指導する。</p>	<p>ア・年3回の大阪城活動で縦割り活動ができた。</p> <p>・なかよし下校や清掃活動で上級生が下級生を指導した。</p> <p>・今後も縦割り活動を継続。新しい取り組みにもチャレンジしたい。</p> <p>イ・「志の授業」を実施し将来について考えさせた。</p> <p>・学用品供養祭や道徳映画会を実施し敬愛の心を育成した。</p> <p>・来年度も学用品供養祭を実施し敬愛の心を育成したい。</p> <p>・今後も教科書や副読本以外の手立ても検討していく。</p> <p>・伝統行事の更なる充実と発展を図りたい。</p> <p>ウ・校長や週番教員の訓話と伝統行事の目的を指導。</p> <p>・中学年社会科で周年記念誌を活用した授業。</p> <p>・修学旅行で創設者没後100周年記念の碑を建立した。</p>
3 時代に即応した教育の推進	<p>ア・ICT教育</p> <p>イ・国際教育</p> <p>ウ・環境教育</p>	<p>ア・情報教育を推進。</p> <p>・タブレット端末を利用した授業実践の研究。</p> <p>イ・英語授業の充実。</p> <p>・英語朝礼の実施。</p> <p>・国際交流行事の実施。</p> <p>・国際交流行事の計画と</p> <p>ウ・省エネ委員会の活動促</p> <p>・児童会の環境委員会の活動促進</p>	<p>ア・パソコンを使った授業の確立。</p> <p>・タブレットを活用した授業展開の研究。</p> <p>イ・ネイティブティーチャーと日本人を配置した授業展開の構築。</p> <p>・ネイティブティーチャーとの挨拶と英語朝礼。</p> <p>・国際交流行事を通して国際教育を進める。</p> <p>ウ・前年度同月比で電気、ガス、水道の消費量が下回る。</p> <p>・各室での紙の分別を行う。</p>	<p>ア・タッチタイピング習得とインターネットの活用を目標に授業を進めた。</p> <p>・アップルTVで動画や静止画を提示し授業に役立てた。</p> <p>・児童用ipadを利用した授業の実施。</p> <p>・児童会情報委員会がAV機器を利用した映画会などの活動を行った。</p> <p>・児童用コンピュータの更新と画像素材やアプリの選定を進めたい。</p> <p>イ・学級を2分割し英語ネイティブと日本人教員による授業を実施。</p> <p>・ネイティブティーチャーによる校門での出迎えや英語朝礼が行われた。</p> <p>・国際交流事業を通して外国の文化、風習についての学習を充実させた。</p> <p>・英語教員の指導力向上のため研究授業を実施。</p> <p>・ネイティブティーチャーが身近に感じられている。</p> <p>・オーストラリア交流行事とハワイ国際交流行事が計画通り遂行された。</p> <p>・今後の英語授業数増をふまえたカリキュラムと指導体制を検討。</p> <p>・オーストラリア姉妹校と締結10周年記念式典の実施。</p> <p>ウ・電気、ガス、水道の消費量をグラフ化し意識改革し節約に繋がった。</p> <p>・紙の分別収集の意識改革がずいぶん進んでいる。</p> <p>・電力、水道消費量のグラフ提示を継続と児童会の省エネ運動の強化。</p>
4 規律正しく安全な学校生活	<p>ア・礼儀礼節と規律の指導</p> <p>イ・マナー、安全指導と対策</p> <p>ウ・けがの予防対策と環境整備</p>	<p>ア・発達段階を踏まえた「あいさつ」「マナー」「規律」の指導。</p> <p>イ・安全指導の推進。</p> <p>・登下校中の安全対策とマナー教育。</p> <p>・緊急下校訓練となかよし下校の実施。</p> <p>ウ・校内での過ごし方</p> <p>・運動場人工芝生の活用方法の研究。</p>	<p>ア・礼儀礼節の指導。</p> <p>・朝礼で行動の訓練実施。</p> <p>・和洋に通じるマナー指導。</p> <p>イ・安全指導の実施。</p> <p>・緊急下校訓練の実施。</p> <p>・なかよし下校の実施。</p> <p>ウ・廊下の歩行指導。</p> <p>・人工芝の活用。</p>	<p>ア・朝礼、学年集会、HRで「礼儀・規律」指導と行動訓練の実施。</p> <p>・「礼法」の授業と「小さな紳士、淑女」としてのマナー教育の実施。</p> <p>・実際の場面で正しい行動が取れるよう指導を継続。</p> <p>イ・年2回の緊急下校訓練となかよし下校を実施した。</p> <p>・大雨などによる緊急下校時に訓練が役立った。</p> <p>・危機管理意識や縦割りの助け合いの気持ちを育成することができた。</p> <p>・安全指導やマナー指導を継続と危機管理意識を向上させる指導の継続。</p> <p>ウ・生活指導部を中心に規律正しく安全な学校生活について、意識向上に努めた。</p> <p>・運動場が人工芝になって、昨年比で2割近くけがの数が減っている。</p>
5 積極的な見	<p>ア・入試広報活動のさらなる推進</p> <p>イ、外部説明会へ</p>	<p>ア、広報ツールの充実</p> <p>イ・学校説明会、公開授</p>	<p>ア・コンセプトブックの作成。</p> <p>・リーフレットの作成。</p> <p>・ポスターや新聞広告、イメージ広告の作成。</p> <p>・ホームページの充実。</p>	<p>ア・新コンセプトブック、リーフレット、ポスターを作成した。</p> <p>・市中にイメージ広告掲出、新聞に入試について案内広告を掲載した。</p> <p>・学校説明会でのアンケート結果では約30%が「広告を見た」と回答しており成果は認められた。</p> <p>・次年度にもイメージ広告や新聞広告を継続。</p> <p>イ・幼稚園などでの教育講演会を行った。</p>

童 募 集	の積極的参加	業、施設見学会の実 施。	イ・幼稚園などでの講演会の 実施。 ・6月と9月学校説明会の実 施。	・6月公開授業、9月学校説明会とも例年通り盛況に行えた。 ・幼稚園等での教育講演会による広報活動と学校説明会継続。
-------------	--------	-----------------	---	--